

ご協力願い

名嘉村クリニック 院長 名嘉村 博



本院では「心拍計と睡眠ポリグラフィーとの比較アルゴリズム開発 その2」の研究に参加します。この研究は、本院において終夜睡眠ポリグラフ検査あるいはポリグラフを用いた反復睡眠潜時試験（MSLT）を先の対象期間中に診療のために受けられた方の臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示などによるお知らせをもって対象者の方への通知・公開とし、本研究を実施させていただきます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【研究の概要について】

研究課題名：心拍計と睡眠ポリグラフィーとの比較アルゴリズム開発 その2

研究期間：2015年2月3日～2023年3月31日

実施責任者：医療法人 HSR 名嘉村クリニック 院長 名嘉村 博

研究対象者：通常の診療の一環として、終夜睡眠ポリグラフ検査または反復睡眠潜時試験：MSLT を既に受けた方

【研究の意義、目的について】

終夜睡眠ポリグラフィー検査とは、脳波、眼球運動、筋電図、鼻又は口における気流の検知、胸壁運動、腹壁運動、動脈血酸素飽和度を同時に計測するもので、睡眠検査のゴールドスタンダードとされています。そこで、既存の終夜睡眠ポリグラフィー検査を元に、心拍変動から呼吸状態の変化や睡眠の指標を高い精度で検出するためのアルゴリズムを開発することが本研究の目的です。

また、本研究成果によっては、従来では手間と費用が大きいポリグラフィー検査をしなければ不可能だった呼吸状態の変化や睡眠の指標の取得を、心拍変動を元に推定できる可能性があります。

【個人情報の取扱いについて】

本研究の対象となる方の診療情報や検査結果につきましては、個人を識別する情報は、研究発表時にも特定できないようにして公表します。

【研究成果の公表について】

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

【研究チーム】

数値化したデータを元に研究対象者識別コードを付与し匿名化を行います。情報は共同研究機関と共同でアルゴリズムの開発・検証を行います。

◎共同研究機関

滋賀医科大学医学部 睡眠行動医学講座

研究責任者：特任教授 角谷 寛

京都大学大学院 情報学研究科システム科学専攻

研究責任者：教授 加納 学